

無料 法律相談

相談日 9月26日(水)午後2時～4時
会場 支部事務所 電話 5390-6021
相談者 北法律事務所弁護士
ご希望の方は、事前にご連絡下さい。

けんせつ北部

(購読料は組合費の中に含まれています)
定価三十円

発行所
東京土建一般労働組合
城北ブロック会議
東京都豊島区西池袋5-22-15
板橋 (3963) 5325
練馬 (3825) 5522
豊島 (3986) 2471
※北 (5390) 6021
発行人 平塚浩章
発行日 1日、9日、17日、25日

第35回 秋の大住宅デー

今年は飛鳥山公園

ステージ・会場では
大イベント・大模擬店 開催

午前10時～午後3時

東京土建北支部 第35回秋の大住宅デー

9月30日(日) 午前10時～午後3時
飛鳥山公園に大集合

☆親子木工教室開催
塗装体験・左官体験
カンナ削り体験
のこぎり教室
丸太切りにチャレンジ!
本立て

○無料住宅相談実施します
北区ではリフォーム工事に
助成金が出る制度があります(住まい改修支援事業)
○区民対象事業補助金申請受付 先着30名(区民(親戚含む)のみ)
○楽しい模擬店いろいろ! 楽しいステージを開催します

■当日は公共交通機関をご利用ください
後援 北支部 北区社会福祉協議会 国土交通省 東京都
協力 北支部 北区社会福祉協議会 国土交通省 東京都

北支部 03-5390-6021

いよいよ第35回住宅デーの開催が間近に迫ってきました。
この「秋の住宅デー」は組合員・家族を含め多くの人が参加して楽しんでいただけた企画を盛りだくさん用意しています。家族・近所・お友達を誘って9月30日(日) 飛鳥山公園にお集まりくださるよう訴えます。
一人でも多く、ぜひ参加してください。



今年の支部活動者会議では全分会目標達成に向け参加者は認で確認した

秋の仲間作り		月間目標				
分会名	北赤羽	赤羽	西が丘	神東	十条	豊王
目標	10	9	7	6	7	10
分会名	中央	北東	滝野川	西ヶ原	直・事業所	合計
目標	5	9	9	7	53	134

※十条・中央は9月6日臨時総会后、十央分会に再編予定、その場合合算になります。



秋の仲間づくりを訴える岡村組織部長

全世代型組織づくり・仲間づくりで 安定した組織を実増しよう!

仲間のみなさん
いよいよ「秋の仲間づくり月間」がはじまります。今年の仲間づくり運動の集大成として、すべての仲間のみなさんのご協力を切に願います。

深刻な震災・経済危機・不況のもと、仲間づくり運動は「厳しさ」を余儀なくされていましたが、同時に厳しい時だからこそ、仲間の団結を強め、東京土建の優れた制度や助け合いの活動を、広く内外に示し、「厳しい時こそ東京土建」「厳しい時こそ仲間」の団結を大きな方針として掲げ、「減らさない組織作り」を目指してきました。

さらに今年に入ってから大量宣伝による効果が広がり、東京土建に対する「期待」と「仕事と暮らしに対する要求」が大きくなっていることが、この不況下、確実に増えていることに確信を持てる状況となつてきています。

この秋の仲間づくり運動は、仲間のつながりを大きく広げ、みんなとつながる「仲間が増える」ことは、頼もしく・楽しいことです。この楽しく元気に仲間を増やし、仲間の助け合いを強固にする「仲間づくり月間」の成功を確認した

多くの仲間が結集し
仲間づくり月間の成功を確認した
支部活動者会議

中執の井澤氏が講師として参加して頂きました。
冒頭委員長挨拶の中で、秋の仲間づくりに向けた方針と共に大変厳しい社会情勢ですが、仲間を増やして東京土建に仲間を迎え入れようと挨拶がありました。
活動者会議には分

秋の仲間づくり出陣式 9月11日(火)は 支部事務所に集合!

秋の仲間づくり月間の始まりとして9月2日(日) 本部会館で支部活動者会議が開催されました。出陣式を11日に控えた支部・分会の役員・若手活動家など本部会館に集合し、秋の月間に向け意思統一をしました。



活動者会議には東京土建本部から本部常任

秋の仲間づくり月間会から124名の参加があり、専門部の秋の方針、仲間作り月間の



秋の仲間づくり月間会から124名の参加があり、専門部の秋の方針、仲間作り月間の



秋の仲間づくり月間会から124名の参加があり、専門部の秋の方針、仲間作り月間の

多くの仲間が結集し 仲間づくり月間の成功を確認した 支部活動者会議

京土建に対する「期待」と「仕事と暮らしに対する要求」が大きくなっていることが、この不況下、確実に増えていることに確信を持てる状況となつてきています。

この秋の仲間づくり運動は、仲間のつながりを大きく広げ、みんなとつながる「仲間が増える」ことは、頼もしく・楽しいことです。この楽しく元気に仲間を増やし、仲間の助け合いを強固にする「仲間づくり月間」の成功を確認した

多くの仲間が結集し
仲間づくり月間の成功を確認した
支部活動者会議

中執の井澤氏が講師として参加して頂きました。
冒頭委員長挨拶の中で、秋の仲間づくりに向けた方針と共に大変厳しい社会情勢ですが、仲間を増やして東京土建に仲間を迎え入れようと挨拶がありました。
活動者会議には分

あすか山



(佐藤幸)

原水爆禁止世界大会参加報告 核の恐怖を学び、人間と核・原発は 共存できない過去の歴史資料で再認識



北区原水禁代表团 東京土建からは渡辺執行委員長・土澤さん・石丸さんの3名が参加してきました

「僕はまだ生きてま
すか？」これは19
45年、広島で原爆
の被害を受けた13歳
の男の子の最後の言
葉である。男の子の
顔は原爆による30
00度以上の高熱で
焼けただれ、彼の顔
から目や鼻や口が跡
が生きているのか、死
んでいるのか分からな
かった。彼は自分が生
きているのか、死んで
いるのか判然としない
混濁とした意識の中、
静かに息を引き取っ
た。その顔には苦しみ
も悲しみも映っていな
かった。ただただなに
もなかった。

今年の8月4日（
土）6日（月）に原
水爆禁止世界大会が広
島で開催されました。
北区の代表团として
各団体から約20名が参
加し、北支部からは3
名が参加しました。こ
の世界大会は1954
年のアメリカによる太
平洋ビキニ環礁水爆実
験後の1955年から
始まり、今年で57回
を迎えました。4日の
午後から広島県立総合
体育館で開会総会が行



2012年広島原水禁世界大会 会場

るには余りあるほどの
過去がありながら、現
在の世界は決してその
反省が生かされている
とは言い難い現状にあ
ります。世界では内戦
や貧困がはびこり、国
内では日本各地にある
米軍基地が地元住民の
反対の声を無視し、半
ば居直る形で平然と存
在します。また先の東
北大震災で多くの国民
が原発の恐ろしさを痛
感し、再稼動に反対し
ているにもかかわらず
、政府は今も尚原発
を運転させています。

「僕はまだ生きてま
すか？」これは19
45年、広島で原爆
の被害を受けた13歳
の男の子の最後の言
葉である。男の子の
顔は原爆による30
00度以上の高熱で
焼けただれ、彼の顔
から目や鼻や口が跡
が生きているのか、死
んでいるのか分からな
かった。彼は自分が生
きているのか、死んで
いるのか判然としない
混濁とした意識の中、
静かに息を引き取っ
た。その顔には苦しみ
も悲しみも映っていな
かった。ただただなに
もなかった。

今年8月4日（土）
6日（月）に原水爆
禁止世界大会が広島
で開催されました。
北区の代表团として
各団体から約20名が
参加し、北支部から
は3名が参加しまし
た。この世界大会は
1954年のアメリカ
による太平洋ビキニ
環礁水爆実験後の
1955年から始まり
、今年で57回目を
迎えました。4日の
午後から広島県立
総合体育館で開
会総会が行



参加者全員で分科会に参加し原爆ドームなどを視察

原水禁世界大会参加 原爆遺跡めぐりより 真の平和を目差し「ああ許すまじ原爆を！」

主婦の会 土澤早苗



参加された土澤さん

1945年8月6
日8時15分、島外科
病院の上空より原爆
は投下された。この
地が爆心地。400
0度の熱線によつ

て、14万人の尊い生
命が奪われた。
朝「行つて参りま
す」と言つて子ども
達は学校へ。袋町小
学校へ登校しまし
た。何処にでも見る
朝の光景です。多く
の生徒達は疎開によ
り被災を免れた。併
し残っていた生徒さ
名は校舎の外での作

川岸での作業中、熱
線が降り注ぎ、人々
は逃げ惑った。多く
の生徒は疎開によ
り被災を免れた。併
し残っていた生徒さ
名は校舎の外での作

原爆も原発も同じ
思いました。

線を浴びた女子高生達
は本安川に飛び込み、
満潮時と重なり、海に
流され亡くなった。私
はこの川に向かつて安
らかにと手を合わせ祈
りました。

現在、資料館として
存在する、元日本銀行
広島支店は、外観を留
めていたが、窓は爆風
によって飛ばされた。
地下室の金庫は無事だ
ったらしい。銀行は明
治時代の風情を感じさ
せるレトロな建物。現

この秋 共済キャンペーンからの 大事なお知らせ

8・11月までは秋
の共済推進月間で
今までの金額で
「地震見舞金」も加
えられた「どこより
も安い掛金で家計を
応援」するどけん火



8・11月までは秋
の共済推進月間で
今までの金額で
「地震見舞金」も加
えられた「どこより
も安い掛金で家計を
応援」するどけん火
災共済キャンペーン
です。JTB旅行券
5万円分
やロボッ
ト掃除機
ルンバな
ど豪華景
品が抽選
で500
名にプレ
ゼントさ
でに新規で加入を
（厚生文化部）



思い出のオリエント急行 豊王分会 菅谷 政一



1988年10月か
ら89年1月迄、あの
有名なオリエント急
行がイベント列車と
して日本各地を走つ
た事を記憶にある人
もいると思います
が、船で山口県の下
松（くだまつ）の日
立製作所に陸揚げさ
れたオリエント
急行は、台車を
日本のJR使用
に付け替えて初
運転は88年12月
23日復活したS
LD51が、上野
―大宮間をオリ
エント急行を牽
引した12月の16
時台上野を出
発とあつて日暮
里や田端の野陸
橋などは凄いな
だった。バブル

絶頂期で仕事の都合
でこのSL列車はカ
メラに納めることは
出来ませんでした
が、その後、何度か
オリエント急行を追
つて各地へ出かけま
した。

編成が長く全車両
を画面に納めること
が難しく、あまり自
慢の出来る写真では
ありませんが、今、
思い出してもあの名
列車が日本中を走つ
たこと、そしてカメ
ラに納められたのは
私の思い出であり、
また一つの記念とし
て大切なものです。